

系所組別：法律學系甲、乙、丙組

考試科目：日文

考試日期：0308，節次：4

※ 考生請注意：本試題 可 不可 使用計算機

中譯日 (20%)

1、小孩 2、賞(櫻)花 3、第七號 4、遊民

二、日語發音 (20%)

1、納豆 2、關西 3、田中 4、地球

三、助詞 (20%)

1、わたしは 1970 年 生まれました

2、これは母 の手紙です

3、米で酒 作る

4、黒板に字 かいてある

四、日譯中 (20%)

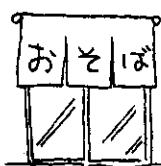
1、盛り場

2、借りたものは返すのが当たりまえだ

3、失業人口は躉登りに増える

4、話ちする気がしない

五、閱讀測驗 (20%) (是非題)



①商家で屋号 (家の称号) な

どをしるし、店先にかける布。

最近は一般家庭では見かけなくなったが、商店の店先では今も現役で活躍している。のれんが店の外にかかっている時は“営業中”、中にしまつてあると“休業中”との意味を表わす。また店先の「看板」も同義語で、店の主人に「お客様看板です」と言われると「店を開めるので帰って下さい」との意味を表わす。

にせ)」(長く続いて信用のある店)

になるほどのれんを大切にする。

その店の信用を落とす行為をす

ることを、「のれんを傷付ける」

と言う。老舗は俗に奇数で栄え

ると言われている。創業者で栄

えた店も、二代目はその栄光に

甘んじて働くのれんに傷をつ

ける。その後の三代目は再び

懸命に働き店を復興、これが繰

り返される。一度傷を付けると

信用を取り戻すには大変な苦労

が伴う。布一枚と言えども、の

れんはたいへん重いのだ。

②店の格式や信用。「老舗 (し

- 1、暖簾收到店內表示休息，掛到店外表示營業。
- 2、暖簾亦表示招牌所以亦可由木竹所製成
- 3、暖簾亦代表商店之聲譽
- 4、第一代所建立之信用被第二代破壞後第三代便難以再回復之